

**520i 528e
M535i**



**BMW520i、528e、
M535i:
いま、BMWは最高レベルの自
動車工学テクノロジーを結集し、
新たな道を切り拓きます。**

これらの会社は自動車に対し、革新的な設計コンセプトとテクノロジーを要求します。これは、超高級車についても例外ではありません。言うまでもなく、私たちBMWも、超高級車こそ時代が求める経済性と効率の厳しい基準を満たすべきだ、と考えています。BMWが未来的な要求水準をクリアするために、まったく新しいコンセプトに基づいて設計生産されているという事実。これが、BMWが他車と明確な一線を画している最大の理由です。

BMWは見せかけだけの装備を施すというような安易な道は決して選びません。真に知的な機能、そして理にかなったエンジン設計などを開発することで、より卓越した車を世に送りだそうとしているのです。すべてのBMW車は、その背後に長い自動車づくりの歴史と、世界最先端のテクノロジーを有しています。そしていま、BMWの英知と情熱を結集し、BMW520i、BMW528e、BMW M535iをお届けします。

BMW5シリーズ:

超高級中型車が、これほど個性的で革新的なテクノロジーを提供してきたことがあったでしょうか。

卓越したテクノロジーを有し、同クラスの代表的存在となり、しかも未来までも予感させる車、そのような条件を満たす車が、BMW5シリーズです。この車は、真に個性的なモータリストの要求を、極めて高レベルで満すことができます。多様な車種ラインアップ、そして、それぞれが明確な個性を誇るエンジン・テクノロジー。また、その傑出した自動車工学テクノロジーは、他の超高級車のすべてを凌駕しようとしています。

BMW5シリーズは、未来のモータリング環境が要求する高度な基準を、クリアするだけの資質を身に付けています。BMW520i、イータ・エンジンのBMW528e、スポーティ・セダンM535i。これらのすべてに共通するのは、際立った個性と、まさに革新のテクノロジーに他なりません。

BMW5シリーズ:

革新的な車は、モータリストにステアリングを握る新たな喜びをもたらします。

極めて広範囲な自動車工学テクノロジーを研究開発することで、BMWは独自の卓越性と個性を失うことなく、厳しい社会的要求を完璧に満たす車を誕生させました。その事実は、BMW5シリーズの驚くべきテクノロジー、洗練の名にふさわしい設計コンセプトとスタイリングを見れば、すぐに理解していただけるに違いありません。特にそのスタイリングは、従来のコンセプトを完全に超越したと言えるでしょう。

時代の進歩とともに、車にも新たな基準が適用され、それにつれてモータリストの期待も大きくなっています。このような環境に対応するため、BMWが大きな自信とともに送り出した車、それがBMW5シリーズです。いま、BMWのエリートと言うべき超高級中型車は、世界の頂点を手にしました。

BMW5シリーズ:

頂点のパフォーマンス、卓越のテクノロジー。
新時代にふさわしい知的シンボルです。

車の真価は、投資する額によって決められるわけではありません。それは、車の内含する卓越性によって決められるべきです。傑出したテクノロジーを誇る車が、ありきたりの車よりも高価なのは当然です。確かな見識をお持ちのモータリストならば、ありふれた車に妥協されることはないでしょう。

先進的な超高級車の分野において、常にリーダー的な立場にあるBMWは、「トップクラスの車は単なる名声や通常の品質を超え、より高次元のものを提供しなければならない」と主張し続けてきました。その最良の答えが、BMW5シリーズです。まさに革新と呼ぶにふさわしいBMWの自動車工学テクノロジーは、現在はもちろん、遙か未来さえも視野におさめています。





オプション: メタリック塗装

BMW5シリーズ: その存在だけで、明確なクラスを 形成する、素晴らしい個性的な車。

ライフスタイルの全般にわたって本物だけが持つ価値を求める方は、モータリングにも洗練された走りを要求されます。個性を車によって表現するこのようなパフォーマンスを最高の選択と考えることはとても自然なことなのです。

**BMW5シリーズは、
個性的な要求を高レベルで満たします。**

高級セダンのクラスに、個性的なコンセプトに基づく多彩な車種構成を実現したBMW5シリーズ。革新的なテクノロジーと際立つ個性が、見識あるモータリストの要求に応えます。直列6気筒エンジンがもたらす、洗練された第一級の走りをご体験ください。

BMW M535i:
トップクラスのスポーティカーの代名詞です。

BMW M535iの誕生は、まったく新しい次元の卓越性を世界に示しました。この車が提供した広範な最高レベルのテクノロジーおよび機能は、これまでの同クラスの車では実現不可能なものでした。

BMW M535iは、最高のパフォーマンスと滑らかな走りを実現するのに必要な条件を、あらゆる面で満たしています。そして、BMWならではの控え目で気品あるスタイリングが、その傑出した性能をいっそう際立たせています。

BMW528e:
革新的スピリットが、来たるべき新時代を予言します。

BMW5シリーズがもっている先進性は、この車によっても大きな話題を提供しました。時代のニーズを先取りして開発されたBMW528eのエンジンは、洗練された走行性能を少しも犠牲にすることなく、新レベルでの効率を実現しています。出力不足によって能動的安全性が損なわれたり、優れた走行性能が失われたりする不安は、この車には一切存在しません。いま、BMWは群を抜く効率を持つガソリン・エンジンを導入し、トップクラスのモータリング体験を提示します。

BMW520i:
超高級中型車における、出発点。BMW5シリーズの卓越性は、この車の品質からも顕著です。

洗練されたモータリングと安全性、そして中型クラスの超高級車におけるリムジンの快適さを、一定の予算内で選択したいとお考えの方に最もふさわしい車。それが、BMW520iです。この車は魅力的な価格で、最高のテクノロジーを誇るBMW5シリーズのコックピットへ、あなたをご案内します。

トータル・バランスに
優れた車作りの成果が
ここにあります。
BMW5シリーズ

現代のモーターリングは、馬力や最高速度などのスペック上の数値だけでなく、操縦性、居住性など、すべての面において最新のテクノロジーの成果を要求しています。それ故に、BMWは、Cd値のみを極端に追求した空力スタイリングを採用しないのです。車は単にそれ自身の性能を競うために存在しているのではありません。BMWは、ドライバーや同乗車と車との最良の関係を考え、トータル・バランスに優れた車を生み出すことを目指しています。それは、たとえ悪条件下でのドライビングに直面した場合でも、快適で安全なモータリング環境を提供することを意味しています。

Cd値だけを車の判断基準とすることは重要な点を見落とすことになります。

BMW5シリーズは、高級セダンに求められる洗練されたスタイリングと快適な居住性を兼ね備えています。そのCd値はモデルや装備によって異なりますが、ほぼ0.36に設定されています。この数値は、居住性を犠牲にした極端なスタイリングや、スポーティ性を強調するために大袈裟なスタイリングを採用した結果ではなく、専用に風洞を使った徹底的なテストによってたらされたものです。もちろんCd値が低ければ低いほど、高速走行時に燃料を節約することができます。しかし、モータリングとは、異なるドライビング環境や走行速度に合せてトータルに応えることを意味しています。空力スタイリングのみの追求は、通常の市街地走行において経済的にあまり貢献しないだけでなく、快適なモータリングをかえって損うことにもなっています。それは、強烈な陽射しのもとでの狭苦しい居室を想起するだけでも充分です。

ただ空力スタイリングを追求するだけでなく、総合的に性能を向上させること。
これがBMWの流儀です。

構造の簡単なキャブレター方式では、アイドリング時や高速走行時などの燃費の悪化が避けられません。BMW5シリーズは、全車に電子制御燃料噴射システム(L-ジェトロニック)を採用。このシステムは、車の性能向上と燃費向上に大きく貢献しています。

DME/デジタル・モーター・エレクトロニクス:
様々な走行条件や速度下において適切な燃料消費を実現し、排気ガスをクリーンな状態に保ちます。

さらに、BMW528eとBMW M535iのパワーユニットは、精密なDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスによって制御され、優れた経済性と環境保護を実現しています。このDMEは、メカニカルな作動部品を使用していないため、摩耗による性能低下の可能性はまったく存在しません。旧来の点火システムや燃料供給システム(キャブレター方式や機械式の燃料噴射システム)が、摩耗や不充分なメンテナンスにより、燃料消費ロスや公害の一因ともなってきたのに比べて、車の使用限度までメンテナンスを完全に不要にしました。

BMW5シリーズ:
高級セダンに求められる先進性と快適性、そして環境保護に貢献する様々なシステムを搭載しています。





オプション: メタリック塗装

知的エンジニアリングは、未来の大いなる成功への指標です。

BMWの先進的エンジニアリングは、遙か未来を先取りした車を生み出しています。BMW5シリーズは、数多くの知的テクノロジーを駆使し、自動車エンジニアリングの未来に強烈なインパクトを与えたと言ってもいいでしょう。このことは、特にエンジンとサスペンションについて当てはまります。確かに、BMW車は高性能車の世界的シンボルです。しかし、BMW車は最高速度だけに視点を置いて設計されたわけではありません。それは、むしろ使用頻度の高いエンジン回転数およびスピードにおいて、最も良く性能を発揮するように設計された車なのです。BMWは、使用頻度の高いその範囲で、モータリストから精神的かつ肉体的な緊張ができるだけ取り除くことが重要であると考えています。

これが実現すればモータリストがくつろいで運転を楽しむことができ、交通の流れも円滑になります。モータリストはもちろん、まわりの人々にとつても素晴らしい意義のあることです。BMW5シリーズの、このようなモーテリングにおける優秀性は、モータリストが交通ルールを守って安全運転されるのを、更に助長してくれます。ですからBMW5シリーズのステアリングを握るモータリストは、その時々の状況において、より敏速に、より的確に反応することができるのです。

BMW5シリーズは、省エネルギーのために経済性を追求することが、必ずしも安全性、快適さ、レスポンスなどの低下を招くものではないことを見事に証明しました。BMWの知的テクノロジーは、これらの一見矛盾するような課題を同時に解決したのです。

BMW5シリーズは、スポーティで快適なサルーンのメリットと、極めて高水準の経済性を結び付けています。M535iまでのすべての車に、電子制御燃料噴射システム(L-ジェトロニック)を採用。このシステムは、車の性能向上と、燃費の向上に大きく貢献しています。高性能と経済性の両立という点に関し、電子制御燃料噴射は従来のシステムを完全に凌いでいます。ガソリンと空気の理想的な混合気を生み出し、寒冷時でも優れたエンジン始動特性を実現。また、アイドリング時や高速走行など、キャブレター方式で、燃費の悪化が避けられない場合でも、エレクトロニクスが噴射する燃料の量を正確に制御し、抜群の効果をもたらします。

BMW528e、そしてM535iに搭載されたパワーユニットは、極めて精巧で機能的なDME/デジタル・モーターエレクトロニクスによって制御されます。DMEはクリーンな排気と低燃費を実現しつつ、アクセル操作によるエンジン・レスポンスを高め、全ての回転域で滑らかな走りをもたらしました。また、始動時に最適な点火時期と噴射時期を決定することで、アイドリング中の素晴らしいスムーズな回転も実現しました。これは特に、オートマチック・トランスミッション車でエアコンを作動する場合などに効果を発揮します。また、BMWの

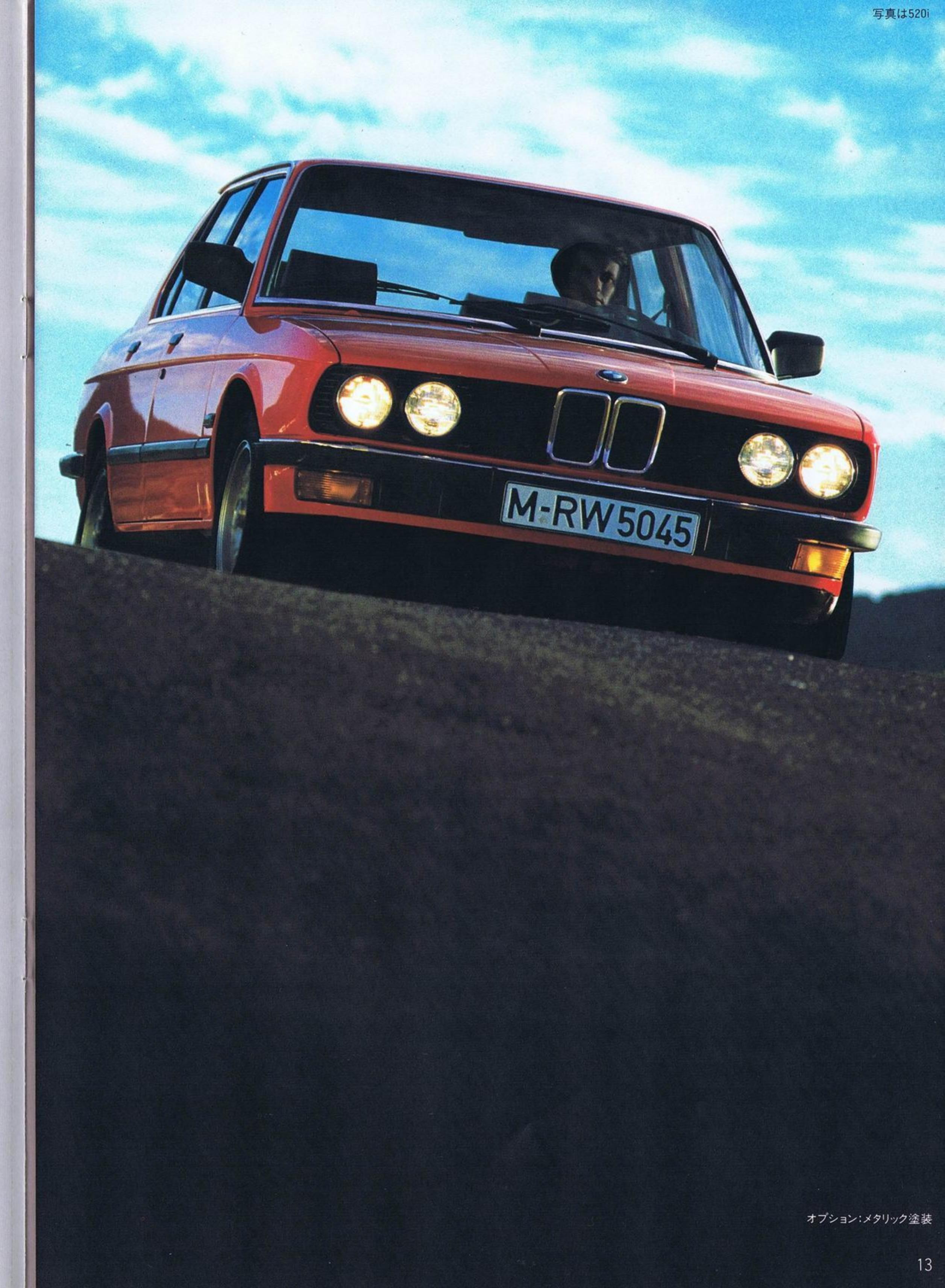
先進コンセプトは、DMEにより多彩な機能を持たせました。それが、BMW M535iに搭載された電子式油圧制御システム・オートマチック・トランスマッピングです。このシステムは、BMW車の走りを、より快適で、よりダイナミックで、より経済的なものにしています。エンジンだけでなく、トランスミッションまでも完全に制御するDME。その役割は無限の可能性を秘めています。

そして、DMEはメカニカルな作動部分を使用していないため、磨耗の可能性がまったく存在しません。DMEは、わざわざメンテナンスを完全に不要としました。そのコントロール・プログラムは絶対的な安定度を誇ります。

BMW5シリーズのサスペンション:

世界のトップクラス車の中にも、これほど優れたサスペンションを発見することはできません。ただひとつの例外は、BMW最高車種の存在です。

フロントにスプリングストラット、リヤにセミトレーリング・アームを採用しているBMWのサスペンションは、世界で最も効率的で安全なシステムだと言えるでしょう。この理想的な組み合わせは、莫大な投資による永年の研究と、広範囲にわたって集められたデータの結晶に他なりません。BMW5シリーズは、このような基本システムをさらに改良し、まったく新しいモーテリング特性が与えられました。それは、サスペンション・レスポンスが高まったことによる緊急時の能動的安全性の向上、さらに正確になったステアリング特性、コーナーでの搖ぎない安全性、なみ外れた直進安定性などによって示されます。



オプション:メタリック塗装

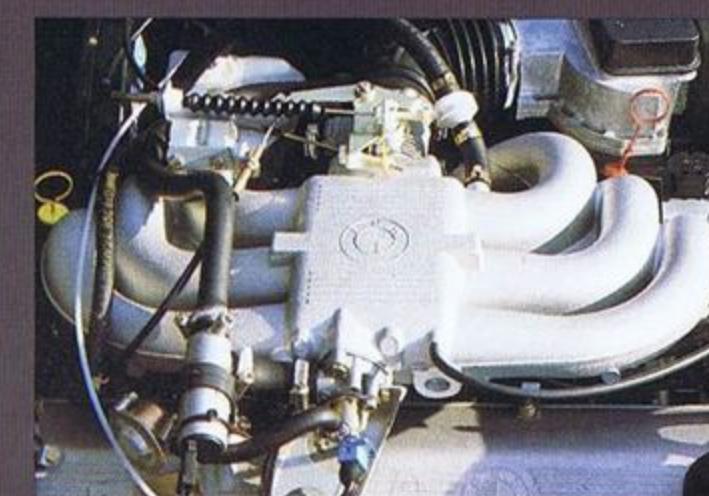


2

ABS/アンチロック・ブレーキング・システム：
世界のトップレベルをいく、最も効果的な制御方式。

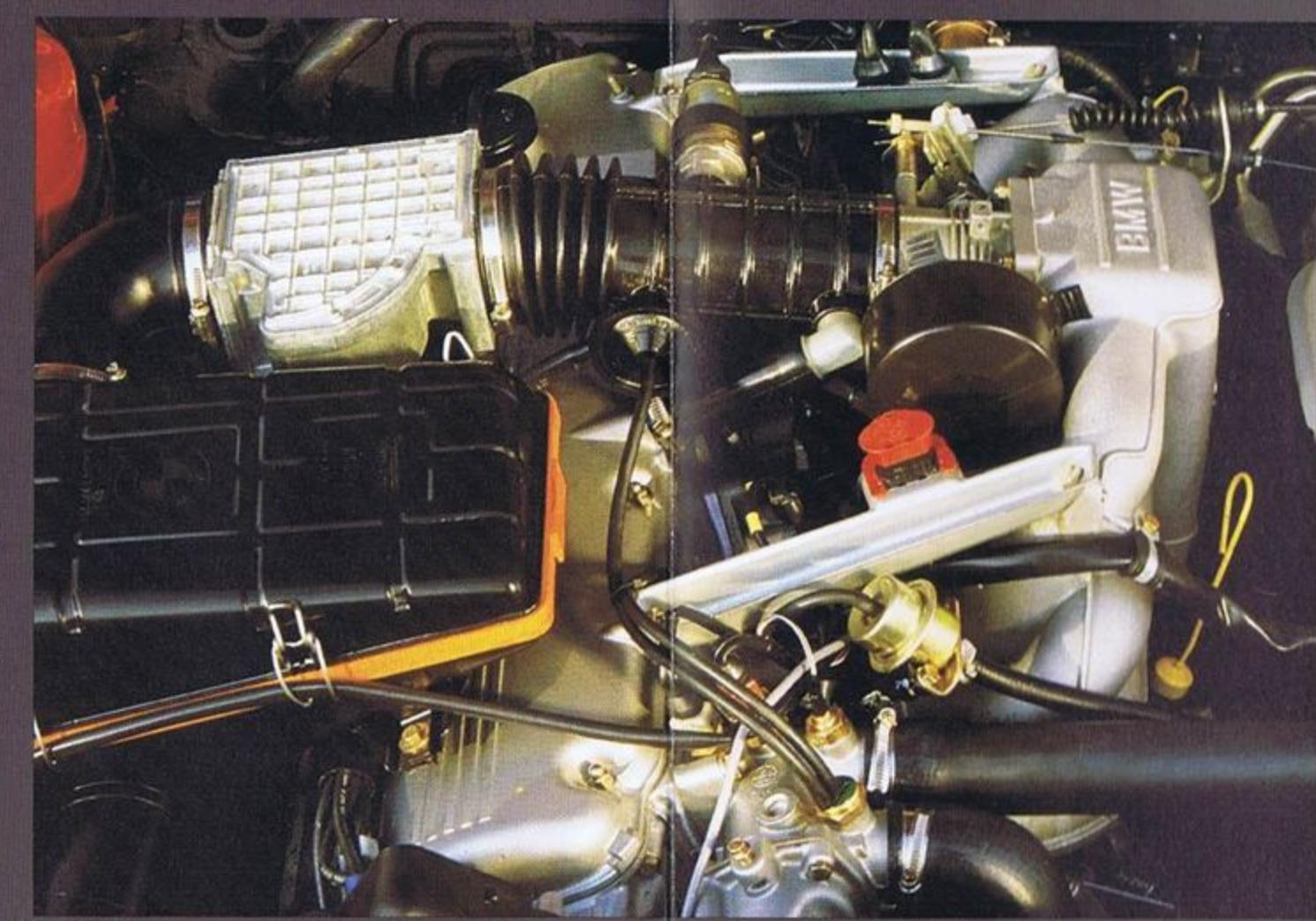
BMWは西ドイツのボッシュ社と協力し、極限状態でもかつてない安全性を提供できる、まったく新しいブレーキング・システムを開発しました。それがABS/アンチロック・ブレーキング・システムです。(BMW M535iスポーツパッケージに標準装備)

ABSの最も注目すべき点は、左右のタイヤが異なった状態の路面を走っている時に、ブレーキペダルをいっぱいに踏み込んでも、それぞれのタイヤを制御することで横すべりを防ぐことがあります。また、カーブの多



3

い道路でもフル・ブレーキングが可能です。
ABSは力いっぱいブレーキを踏んだ時でも、車の操作性が失われません。つまり、緊急時でも障害物を避け、事故を回避することができるわけです。それぞれのタイヤ摩擦係数を最大限に高め、停止距離を最短に抑えるのも、ABSのメリットのひとつです。



4



5



6



7

世界で最も効率がよく、安全性にも優れていると認められた、BMWシャーシ設計。それは、フロントにスプリングストラット、リヤにセミトレーリング・アームを配しています。そして今、BMW5シリーズのシャーシ・コンセプトはさらに高められました。BMWの特許のダブルジョイント・スプリングストラット・フロントアクスルと、スイープ・バック角13度の新開発セミトレーリング・アーム・リヤアクスルの採用です。これにより、加速時のダイブが大幅に減少了しました。(7)



写真はM535i

(写真的カーステレオは日本仕様車に設置のものと異なります。)

BMW5シリーズのコックピット: 単なるインテリアではなく、 あらゆる要求を満たす最高の モータリング環境を創造。

BMWのコックピットは、常に人間とマシンの完璧な調和をめざして設計されています。あなたがBMW5シリーズのステアリングを握られたならば、この車のインスツルメント・パネルが他のラグジュアリー・セダンとほとんど類似点を持っていないことに、すぐに気づかれるに違いありません。BMWのコックピットは、あらゆる状況下における、人間の行動および心理を徹底的に分析研究して生まれたものです。それは、どのような状態にあっても車を完全にコントロールできるよう、細心の配慮をもって設計されています。また、すべてのコントロール装置は容易に操作できるよう、航空機のコックピットに似たレイアウトになっています。夜間には、防眩効果のあるオレンジ色の照明が点灯します。

先進のエレクトロニクス・システム:

有益な情報を確保することが、よりよい運転をすることにつながります。

BMW5シリーズは、車の内部に収められた先進のエレクトロニクス・システムから情報を得ながら、走行するように設計されています。BMWのエンジニアは、車はもちろん、モータリストにも走行時の多くの情報が必要だということを知り抜いています。このようなコンセプトに基づき、BMW5シリーズには、オンボード・コンピュータ(M535iに装備)、SI/サービス・インターバル・インジケーター、アクティブ・チェック・コントロール、EC/エネルギー・コントロールなどの革新的テクノロジーが導入されています。

BMW M535i:

コンピュータによって完璧に制御される、電子式油圧制御システム・オートマチック・トランスミッションを標準装備しています。

BMW M535iオートマチック・トランスミッションは、先進のDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスによって制御されます。高度なエレクトロニクスの導入によって、BMW M535iの走りはいつも洗練されたのです。遠心レギュレーターに替えて、誘導センサーを採用。このセンサーがギアホイールの回転を正確に測定し、最も適したギアを選択させ、滑らかな走りを可能にしたのです。またシフト時のショックも、ほとんど気づかないほどに減少しています。

さらに、BMW M535iは、シフトレバーで操作する通常のシステムに加え、独自のプログラム・セレクターを搭載しています。これには、E(エコノミー)プログラム、S(スポーツ)プログラム、3.2.1.ダイレクト・シフト・プログラムの3種類があり、シフト・レバーの横に付けられたプログラム・セレクターで、あらかじめ選択することができます。より優れた経済走行を可能にしたEプログラム、より

ダイナミックな走りを創造したSプログラム、そしてギターをキープし雪道や山道で威力を發揮する3.2.1.ダイレクト・シフト・プログラムを駆使し、新次元のモータリングをお楽しみ下さい。

BMWオンボード・コンピュータ:

運転に対するモータリストの集中力を高める、画期的なサポート・システム。

BMWはオンボード・コンピュータによって、エレクトロニクスが省エネルギー運転に対していかに大きく貢献できるかを、極めて明確に示しました。モータリストが効率的な運転方法を知るには、まず、自らの走行パターンがどのように燃費に影響するのかを理解しなければなりません。その意味からも、このシステムの存在価値は高いと言えるでしょう。

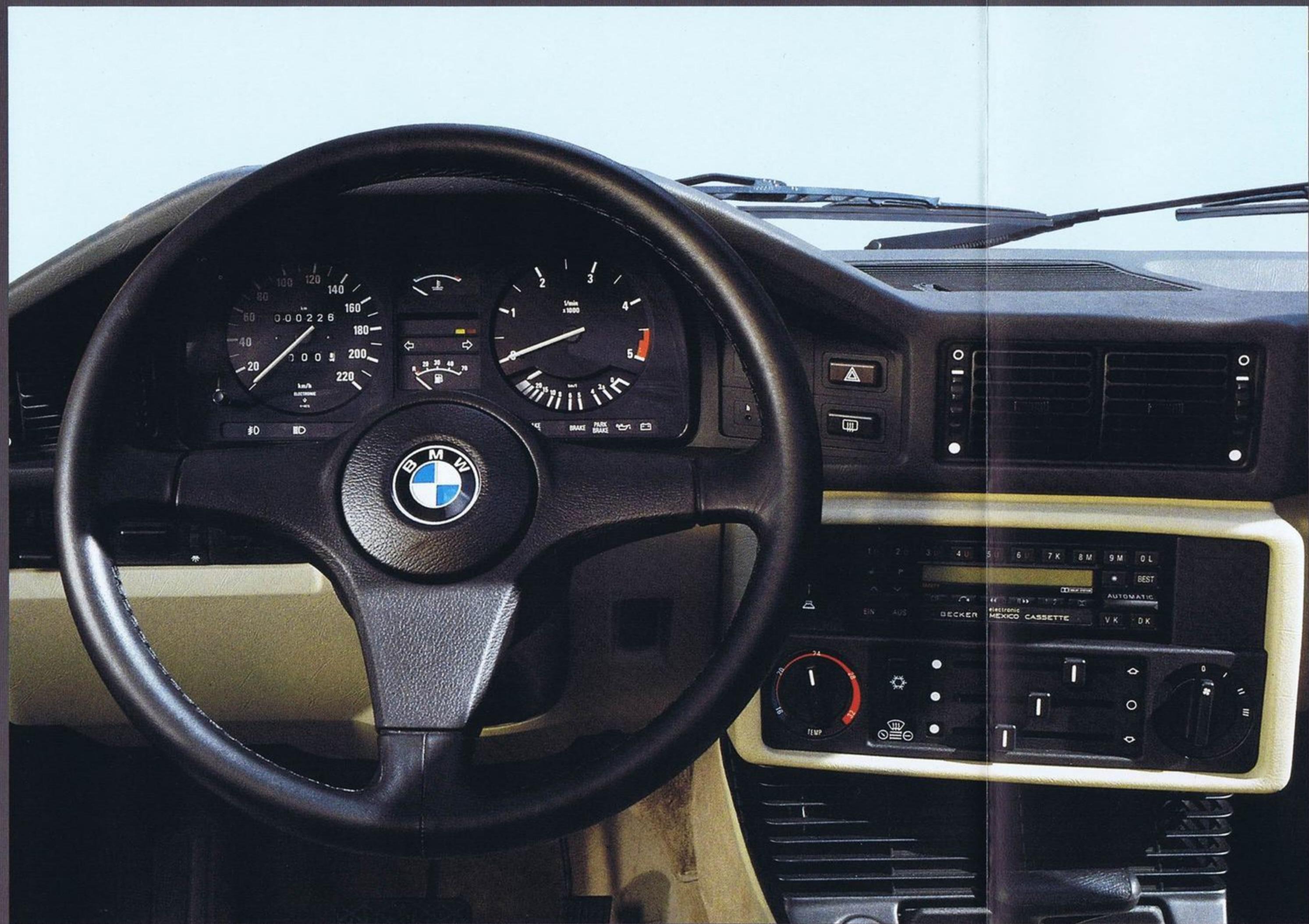
BMWオンボード・コンピュータは、効率的で安全な運転のために、数多くの情報を提供します。まず、タンク内の燃料の残りから、走行可能距離を表示。そして、最高速度をプログラムすることも可能。この速度を超えると、信号音を発し、発光ダイオードが点滅してドライバーに知らせます。BMWオンボード・コンピュータは、さらに多彩な機能を誇ります。デジタル・クロックを内蔵。外気温が凍結点に近づくと警告音を発信。また、盗難防止装置としての機能も有しています。BMWオンボード・コンピュータは人とマシンの相互関係を、これまで以上に深めました。これこそ、BMWが数十年にわたってめざしてきた目標だと言ってもいいでしょう。

BMWのヒーター/ベンチレーション・システム:

BMWが提示する快適性は、ありきたりの心地良さを超越しています。

現代を積極的に生き、豊かな想像力を身につけた方々のために、BMW車が設計生産されているという事実。その好例として、BMW5シリーズのヒーターとベンチレーション・システムをあげることができます。車内の空気の流れを徹底的に研究し開発された、BMW5シリーズのヒーター/ベンチレーション・システムは世界中の要求水準の高いモータリストさえも完全に満足させ得ることができます。





2
アクティブ・チェック・コントロール：
安全性を自動的かつ効果的に高めます。

アクティブ・チェック・コントロールはまさに先進の名にふさわしいエレクトロニクス・システムだと言えるでしょう。アクティブ・チェック・コントロールはエンジンが始動した瞬間から、車に必要な数多くの機能を自動的に管理します。

走行中に何か不都合が起った場合には、計器盤の中央にあるランプが点滅し、瞬時にチェックの必要性を示します。それと同時に表示用発光ダイオードが点灯し、チェックすべき箇所を知らせます。警告ランプが点



3
減したら、テストボタンを押してください。そうすれば警告ランプは消えますが、チェック箇所を知らせる発光ダイオードはなお点灯したままになります。(8)

SI/サービス・インターバル・インジケータ：
エレクトロニクスが、点検・整備スケジュールを管理しま

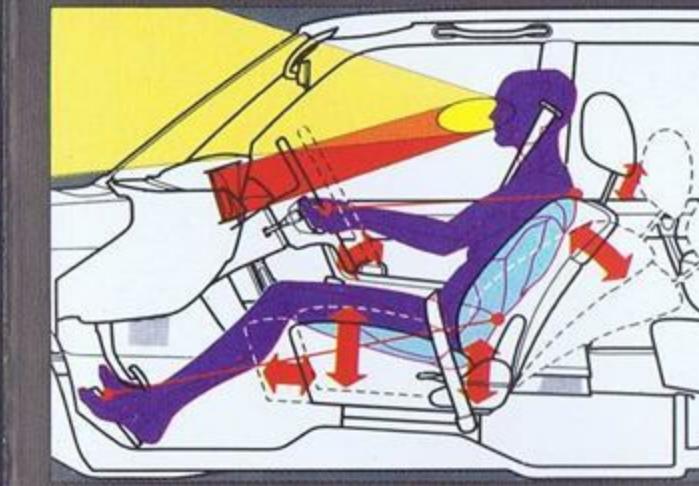
BMW5シリーズのもうひとつのおすすめシステムは、SI/サービス・インターバル・インジケータです。ドライバーが異なるれば、運転スタイルも違ってくるのは、当然のことです。つまり、点検・整備の時期は、運転状況によ



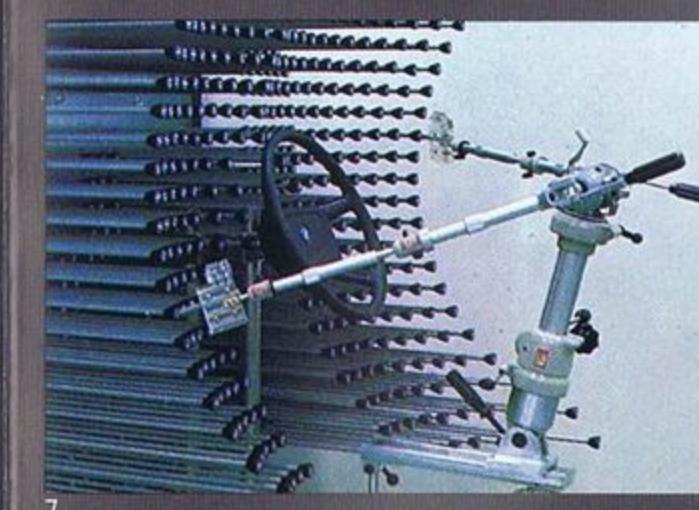
4



5



6



10



7

って変ってくるわけです。
SI/サービス・インターバル・インジケータはエンジンの回転速度、冷却水温度、前回の整備からの経過日数、走行距離などから、センサーでデータを集め、点検整備時期を的確に知らせます。日本では法令に定められた点検時期に従う必要がありますが、この装置はドライバーの走行パターンを確認する目安となり、一層の安全性に貢献するシステムです。(3)

さらに、BMW M535iは、コンピュータによって完璧に制御される、電子式油圧制御システム・オートマチック・トランスミッションを標準装備しています。これはBMW最高車種とまったく同様の高度なトランスミッションであり、BMW車の優れたパフォーマンスを、いっそう際立たせています。(9)

BMW5シリーズのインテリア: 単に座るためではなく、モータリングを至上の目的とした設計コンセプト。

車の開発に携わる人々にはまったく異なる2つの考えが存在します。そのひとつは、車の機能を不必要にまで高め、人をマシンから完全に隔離してしまおうとするものです。つまり、モータリングに関する役割のほとんどを、車にまかせてしまうという考え方です。

しかし、BMWは、このように受動的なアプローチは愚かしいものだと考えます。私たちBMWはこのような考え方とまったく正反対の、もうひとつのアプローチを採用しています。それは、人と車はどちらも欠かせない存在であり、一体となって素晴らしいモータリングを生み出すべきだという考え方です。つまり、マシンの性能をさらに高め、文字通り完成させるのは人間の力に他ならないと、BMWは主張します。これは、私たちが長い間、人とマシンが一体となって挑戦するモータースポーツに関わってきたからかもしれません。

BMWのエンジニアたちは、人とマシンの最高の関係を見つけ出すために、まず広範な生理学的研究に取り組みました。長時間の高速運転が人間に及ぼすストレス、混雑した市街地走行によって生じる肉体的影響など、あらゆる状況が研究されたのです。このようにして完成された人とマシンの一体化は、素晴らしい成果をもたらしました。あなたがBMW5シリーズを運転されれば、完璧な車との一体感を体験されるに違いありません。もし、あなたが従来のラグジュアリー・セダンを熟知しておられたとしても、BMW5シリーズのモータリング体験は、まったく新しい歓びをもたらすことをお約束します。

BMW5シリーズのセーフティ・コンセプト:

BMWは車の設計にあたり、モータリストを車より優先して考えます。

全く同じサイズの体を持った人間は存在しない。この医学的事実を十分に考慮した上で、BMW

5シリーズはあらゆるドライバーに適応するよう設計されています。これは矛盾でなく、確かな事実なのです。

BMW5シリーズにお乗りになれば、視界を防げる要素が極めて少ないと驚かれるに違いありません。BMWのエンジニアたちは革新的なレーザービーム・テクノロジーを導入し、あらゆる範囲での視認性を飛躍的に高めたのです。

そして、室内のすべての突出部は、エネルギー吸収作用のあるフォーラムバー・ライニングで、注意深くパッディングされています。このパッディングはインスツルメント・パネルはもちろん、ドライバーの膝あたりにまで及んでいます。また、金属部分はエッジを内側に向けるなどの配慮をしました。

BMWのセーフティ・セル(居室)はドライバーを効果的に保護します。これは特別製のルーフ・

ピラー、インスツルメント・パネル部のサポート、後部座席のクロスストラット、剛性の高い縦のストラットなどで補強されており、シャーシ全体を強化しています。ドライバーの頭部付近にも万全の注意が払われました、ルーフ部分は万一の転覆の場合でも、車全体の重量を支えることができるよう設計されています。すべてのルーフ・ピラーと、特殊な形状を持つサポート材は総合的に設計し、厳格にチェックしたものだけを使用しています。

系統的に設計されたBMW車のインテリアは、

明確な機能を備えています。

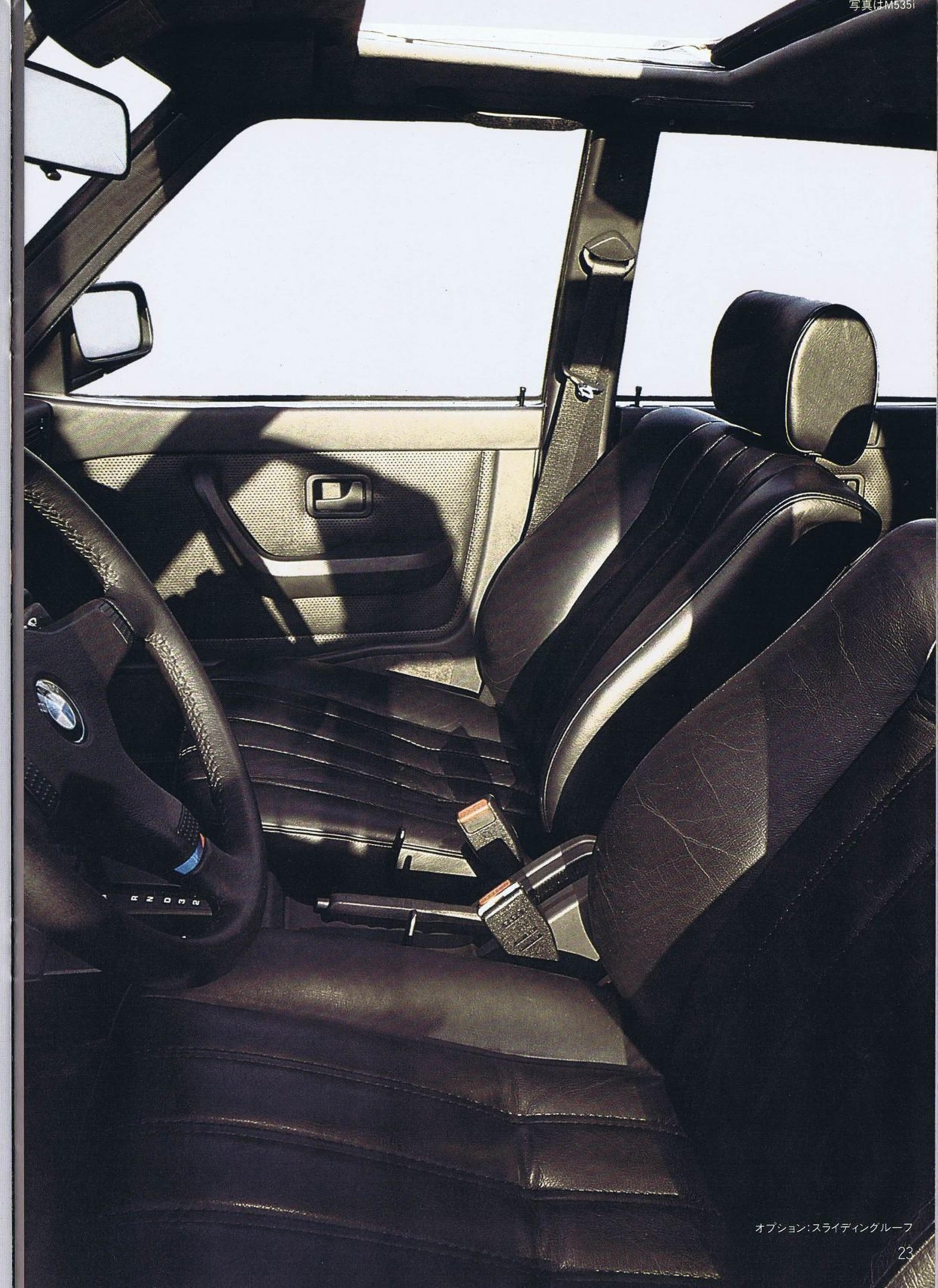
それは、最高の安全性の実現です。

ドライバーがBMW車のハンドルを握った時、極めて快適で優れたフィット感を覚えるのは、人とマシンをつなぐシステムが常に改善されているからに他なりません。BMWは卓越した操作性をもたらすために、考えられる限り最高の自動車工学コンセプトを駆使しています。また、あらゆる路上で常にナンバー・ワンの地位を誇るBMW車独自のパフォーマンスも、安全性実現のための大きな要素になっています。

インテリアを単に洗練しただけでは、BMWの卓越したモータリング・スタイルは生まれませんでした。

モータリングの快適さおよび安全性は、ドライバーの座席ポジションによって大きく影響されます。すべてのBMW車に備わる最高のフィット感は、細心の設計に基づくシート、視認性、ハンドル位置などによってもたらされています。アクセルやハンドルに対し、シートは様々な機構で自在に位置を変えることができます。つまり、ドライバーは最も快適なポジションを簡単に得ることができます。

ドライバーがリラックスした状態にあれば、正確な判断を下すことが容易になります。また、操作技術にも好ましい影響があることは間違ひありません。BMW車の優れたエアーコンディショニング・システムも、同じ効果を發揮します。



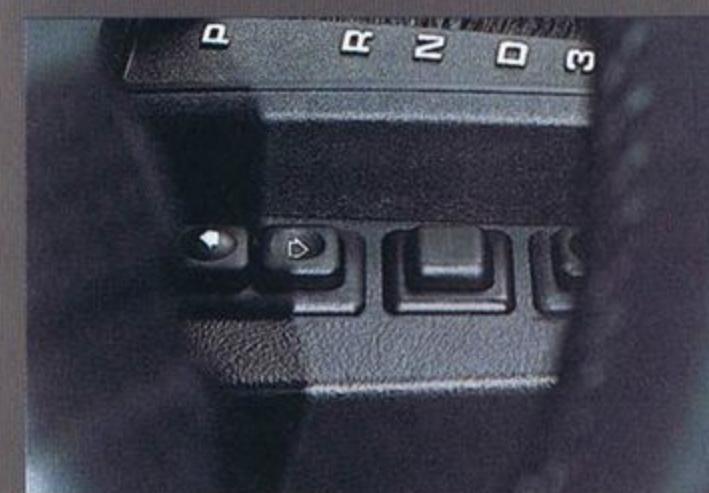
オプション:スライディングルーフ



BMW5シリーズのフロント・シートは、体にあわせて完璧に調節できます(1)。バッティングを施したステアリングも、最も操作しやすい位置に調節可能(1)。電動スライディングルーフは、水平方向もしくはチルトアップのソーウェイで開けることができ、最適なベンチレーションを実現します(4)。ウインダーの開閉スイッチはセンター・コンソールに内蔵され、使いやすいものになっています(3)。ドアポケットも後から付加したものではなく、最初からドアパネルと一体となった構造になっています(2)。



2



3



4

BMW5シリーズ： 外観にとらわれず 本物のプレス ページを愛する方のための車。

経験豊かな人々は、自分自身の確固たる判断基準を持ち、あらゆる物事を決定してきます。この事実から考えても、車がそのオーナーの価値觀を反映するのは当然だと言えるでしょう。

BMW5シリーズを愛されるオーナーの方は、車を自らの豊かさのシンボルとしてではなく、最高の運転の喜びを手に入れる手段として考えます。BMW5シリーズに与えられた、群を抜くテクノロジーと傑出した卓越性。それは、オーナーの方が車の真の性能を熟知し、楽しまれることによって、いっそう際立つのです。

BMWの企業スピリットは、創造性の尊重、能力主義、そして無類の向上心によって象徴されます。ダイナミックに行動し、集中し、絶えず未来を見つめる、革新的なスピリットが私たちのバックボーンです。このような企業姿勢があったからこそ、私たちは数々の成功を手に入れることができたと自負しています。

過去15年間にわたり、BMWは素晴らしい成功を収めた超高級車メーカーとして、確固たる地位を占めてきました。もちろん、ただ単にファースト・クラスの車を生産しただけでは、その地位を獲得することは不可能です。BMW車の卓越性を理解し、自分たちの高い要求水準にふさわしいと認めてくださった、数多くのモータリストの方々があつて初めて、BMWの成功がもたらされたのです。つまり、BMWオーナーを抜きにして、BMWを語ることはできないと言えるでしょう。

BMWの車やモーターサイクルと同様に、BMWオーナーの方々もまた、明確な個性を發揮し、際立った存在になっています。彼らは有能かつ積極的であり、向上心に燃え、批判精神を有し、信念に基づいて行動します。言い換えるならば、個性的かつダイナミックな性格をそなえ、車そのものに自身の特徴を反映させたいと願う方々なのです。

すべての車は、その価値にふさわしい人々に選ばれる。この言葉は真実です。そして、BMW5シリーズとオーナーの関係は、その最良の形だと言えるでしょう。

BMW5シリーズの後部座席：

あらゆる面で本物の贅沢さを楽しむために、
ゆとりあるスペースを創造。

BMW5シリーズはステアリングを握る方の最高のモータリング体験と、後部座席でくつろがれる方のラグジュアリー性を、結晶させました。厳しい要求を満たすコンセプト、そして他の追随を許さないモータリング性能。これこそが、ドライバーと後部座席の方に素晴らしいモータリングをもたらす最大の理由です。

後部座席の背もたれ部分を特別に設計し、膝回りのスペースを大幅に拡大。シートも医学的および人間工学的研究に基づき、設計され、徹

底的な改良が加えられました。これは、後部座席全体にわたって、スプリング効果と圧力分布を最適にするためです。なお、後部座席の安全ベルトは、使用しない時には邪魔にならないよう格納することができます。また、BMW5シリーズのヒーター／ベンチレーション・システムは、後部座席の方にも快適さをもたらすように設計されています。



オプション：メタリック塗装
スライディングルーフ



後部座席の背もたれ部を凹面にし、乗る方の膝付近にゆとりを創造。膝が前のシートに触れたり、横向きに座ったりする必要はありません。長距離走行においても、素晴らしい快適さをお約束します(1/3/5)。また、トランクの内側には、大型のツールキットが取付けられています(7)。



2



3



4



5



6



7



8

BMW5シリーズ:
未来を見通した先進の
コンセプトを、個性に合わせて
ご選択ください。

車を購入される際には、単なる目新しさ、あるいは、
快適さ、表面だけのプレステージではなく、
先進の名にふさわしいテクノロジーと、変わることのない価値を要求してください。そして、あなた自身のライフスタイルに最もふさわしい車を選択するということもお忘れにならないでください。

BMW5シリーズは、ドライバーに比類なき卓越性を提供します。ぜひ、BMW Japan Corp.正規代理店で、その真価をお確かめください。この素晴らしい車以下の水準で、あなたが満足される必要はどこにもありません。

もし、あなたがステータスの本質が個性、知性、そして卓越性にあるとお考えならば、BMW5シリーズこそあなたが選択すべき車です。

(本カタログ中の写真および記載には、一部オプションも含まれます。また使用の写真には、細部で日本国内で販売されているものと異なるものもあります。)



写真は528e
オプション: メタリック塗装



これほど細心の配慮と情熱を注がれた車ならば、メンテナンスも高度であるべきです。
BMWは車作りに献身的であるのと同様に、卓越したサービス体制作りに努力しています。

BMW Japan Corp.および正規代理店は、一体となって充実したサービス体制を築き上げています。その原動力は、あらゆる場所でBMWオーナーの方に高度なサービスを提供し、満足をお届けする、という情熱に他なりません。
BMW Japan Corp.正規代理店のスタッフは、

車に対するオーナーのニーズに献身的なサービスで応えることを大きな誇りとしています。私たちは先進的な設備、熟練したエンジニア、そして豊富なパーツを擁し、BMWオーナーの方にふさわしいサービスの提供に努力をつづけています。

主要諸元

●車種記号	520i 4ドア	528e 4ドア	M535i 4ドア
●寸法			
全長 mm	4,620	4,620	4,620
全幅 mm	1,690	1,690	1,710
全高 mm	1,415	1,415	1,395
ホイールベース mm	2,625	2,625	2,625
トレッド(前) mm	1,430	1,430	1,430
トレッド(後) mm	1,460	1,460	1,460
最低地上高 mm	145	145	145
室内寸法(長) mm	1,868	1,868	1,868
室内寸法(幅) mm	1,392	1,392	1,392
室内寸法(高/座面より天井) mm	970	970	970
●重量・定員			
車両重量 kg	1,370	1,370	1,470
定員名	5	5	5
車両総重量 kg	1,800	1,800	1,900
●性能			
最小回転半径 m	5.3	5.6	5.6
●エンジン			
型式	20 6K	2.27ME.JI	3.34M.JI
種類	直列6気筒	直列6気筒	直列6気筒
総排気量 cc	1,990	2,693	3,430
圧縮比	8.8	8.5	8.0
最高出力 ps/rpm(DIN)	125/6,000	125/4,800	185/5,400
最大トルク kgm/rpm(DIN)	16.7/4,300	23.5/3,200	29.5/4,000
燃料供給装置	L-ジェトロニック 電子燃料噴射装置	L-ジェトロニック電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)	L-ジェトロニック電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)
燃料/タンク容量 ℥	無鉛レギュラーガソリン/70	無鉛レギュラーガソリン/70	無鉛レギュラーガソリン/70
●動力伝達装置			
クラッチ	トルクコンバーター (ロックアップクラッチ付)	トルクコンバーター (ロックアップクラッチ付)	トルクコンバーター (ロックアップクラッチ付)
トランスミッション	前進4段 後退1段 フルオートマチック	前進4段 後退1段 フルオートマチック	前進4段 後退1段 フルオートマチック 電子式油圧制御システム・ プログラム・セレクター付
●駆動装置			
変速比(1速)	2.73	2.48	2.48
// (2速)	1.56	1.48	1.48
// (3速)	1.00	1.00	1.00
// (4速)	0.73	0.73	0.73
// (後退)	2.09	2.09	2.09
最終減速比	4.27	3.46	3.25
●操向装置			
ステアリング型式	ポールナット式/パワーステアリング	ポールナット式/パワーステアリング	ポールナット式/パワーステアリング
●制動装置			
主ブレーキ形式(前)	ディスク	ベンチレーテッド・ディスク	ベンチレーテッド・ディスク
主ブレーキ形式(後)	ディスク	ディスク	ディスク
ブレーキ倍力装置	真空式	真空式	油圧式
駐車ブレーキ形式	機械式(内部拡張式)	機械式(内部拡張式)	機械式(内部拡張式)
●タイヤ/ホイール			
タイヤ	195/70R14H	200/60R390H	220/55VR390
ホイール	6.5J×14スチール	I65TR390アロイ	I65TR390 M-Techアロイ

●本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●本カタログ中の写真には、日本国内で販売されているものと、細部で異なる場合があります。また、一部オプションも含まれています。

昭和61年10月20日現在(8610 5er)

国際興業株式会社
外車販売札幌営業所
札幌市豊平区福住2条1丁目2番1号
TEL 854-1433(代)

BMW Japan Corp.

西独BMW全額出資の日本法人
本社/〒106 東京都港区西麻布4-12-24
TEL.03(499)6811(大代表)

